

# 大阪湾漁場環境速報

平成20年10月 8日発行  
兵庫のり研究所

(水温) 表層は湾内22~23 台で、平均23.3 。 平年(過去10年平均24.4)比1.1 、 昨年(25.0)比1.7 それぞれ低い。 -10m層は平均23.5 で、平年(24.4)比0.9 低い。  
(塩分) 表層平均31.99psu(平年 31.72) 。 -10m層平均32.62psu(平年32.22)。  
(栄養塩、他) 表層の窒素濃度は平均4.4 μg-at/L、リン濃度は平均0.60 μg-at/L。窒素は平年(6.0)よりやや低く、リンはほぼ平年(0.53)並の値を示している。 -10m層(平均)は、窒素6.0 μg-at/L、リン0.68 μg-at/L。表層塩分が低い海域(31psu台以下)で、スケルトネマ(St.018)やタラシオシラなどの珪藻が発生しており、一部の表層で栄養塩濃度が低下している。また、大型珪藻コシノディスクスが湾全域で発生しており、紀淡海峡部で発生量が特に多い状況(分布図参照)。また透明度は5.0~7.5mで、平均6.1m。 pHは表層平均8.12。

上段(今回値)	平成20年10月7日調査
中段(昨年値)	平成19年10月11日調査
下段(平年値)	

調査地点	水温( )	塩分(psu)	三態窒素(μg-at/L)	磷酸(μg-at/L)
04	23.4	32.70	4.1	0.53
	24.4	32.60	5.3	0.47
05	23.6	32.59	5.3	0.68
	25.2	32.53	5.8	0.76
06	23.6	32.55	6.0	0.73
	25.1	32.53	5.9	0.73
07	23.4	31.84	1.6	0.41
	25.2	32.63	6.4	0.76
08	23.5	32.32	3.4	0.54
	24.7	32.15	5.6	0.56
09	23.5	32.53	4.3	0.60
	24.6	32.08	4.7	0.47
010	23.6	32.33	3.7	0.47
	24.5	32.00	5.4	0.51
012	23.5	31.46	10.3	0.94
	24.2	30.80	6.7	0.53
013	24.7	30.40	18.8	1.01
	22.7	30.34	4.2	0.62
016	24.1	31.46	4.8	0.65
	23.9	30.00	7.3	0.53
017	24.8	28.15	42.4	1.59
	23.0	22.25	63.1	4.72
018	23.9	31.03	9.9	1.14
	23.8	25.40	45.4	2.37
S1	22.7	31.40	2.2	0.49
	25.1	32.57	5.9	0.73
S2	24.1	31.30	7.2	0.58
	22.8	30.41	2.0	0.44
S3	25.0	32.47	5.7	0.72
	24.0	30.81	6.0	0.47
S4	23.6	32.58	4.8	0.69
	25.2	32.57	5.7	0.73
010	24.5	31.74	6.3	0.61
	23.4	32.85	4.8	0.66
010	24.4	32.56	5.3	0.50



